

仙台市交通事業経営計画個別管理・評価シート

【取組み概要】

番号	1-3-1	分類	共通	担当課	経営企画課		戦略	安全・安心の推進		年度	R4
取組	施設設備の計画的な維持更新			個別取組	IC乗車券システムの安定的な運用						
概要	IC乗車券システムの機器等が耐用年数を迎えることから、安定的な稼働を維持することを目的とし、令和7年度を目標として計画的に更新します。 更新にあたっては、乗車券に対するお客さまのニーズや技術動向を踏まえて、必要な機器数や機能について見直し、コストダウンを図ります。										
年次計画	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	
予定	定期券発行機更新			定期券サーバ更新 チャージ機更新	センターシステム更新			定期券サーバ・発行機更新			
	システム更新の検討										
これまでの取組み状況	【令和3年度～】 ・定期券発行機更新 ※定期券発行機は平成25年～平成27年に導入され、令和3年に全ての機器が保守期間7年を超えることから、2ヶ年をかけて更新を行っている(30機)。令和3年度より設計・製造を行い、令和4年度に試験を経て設置を進める予定。										

【年度計画及び実績】

課題	耐用年数を迎える定期券発行機について、令和3～4年度で更新を行う必要がある。												
実施内容	・定期券発行機の更新を終えた。 ・定期券発行機(※1)更新に係る進捗・品質管理。						数値目標						
	予定					実績							
上期	9月～10月 定期券発行機更新に係る受入テストの実施					9月～10月 定期券発行機更新に係る受入テストの実施							
下期	11月 定期券発行機更新に係る受入テストの実施 12月～2月 定期券発行機の更新					10月～11月 定期券発行機更新に係る受入テストの実施 12月～1月 定期券発行機の更新							
定期的な取組み	定期券発行機更新業務受注者・関係各所との打合せ					定期券発行機更新業務受注者・関係各所との打合せ							

【令和4年度評価】

評価	◎	進捗状況・評価の説明	定期券発行機更新は予定通り完了した。	数値目標の達成状況	
次年度に向けて	耐用年数を迎える定期券収入サーバについて、令和6年度の更新に向けた準備を行う。				

【備考】

※1 「定期券発行機」とは、定期券発売所において、ICカード乗車券icscaの新規発行、定期券の発行、再発行、払い戻し等を行う機械です。	
--	--

仙台市交通事業経営計画個別管理・評価シート

【取組み概要】

番号	1-3-2	分類	バス	担当課	業務課		戦略	安全・安心の推進		年度	R4
取組	施設設備の計画的な維持更新				個別取組	バス車載機の更新					
概要	平成27年度に使用を開始したバス車載機が耐用年数を迎えることから、安定的な稼働を維持することを目的とし、令和6年度までに更新します。 更新にあたっては、必要な機器数や機能について見直し、コストダウンを検討します。										
年次計画	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	
予定	情報収集 仕様検討 バス車載機の更新										
これまでの取組み状況	【令和3年度】 ・最新の機器情報を複数の業者から入手するなど、次年度の仕様検討等に向けた準備を行った。										

【年度計画及び実績】

課題	半導体等の資材不足。		
実施内容	半導体等の資材不足の影響の有無等を業者に確認した上で、次年度の機器更新に向けた調達計画を作成する。	数値目標	9月までに機器の仕様を決定する。
	予定	実績	
上期	・5～8月 仕様検討、調達計画の作成 ・9月 仕様決定、次年度の資金計画の検討	・5～8月 仕様検討、バスシステム車載機更新計画の作成 ・9月 仕様決定、次年度の資金計画の検討	
下期		・令和5年度に向けた準備を行った	
定期的な取り組み	・車載機業者との打合せ、情報収集	・車載機業者との打合せ、情報収集	

【令和4年度評価】

評価	◎	進捗状況・評価の説明	上期に作成した車載機更新計画に基づき令和5年度予算要求を行うなど、次年度の機器更新に向けて必要な準備を行った。	数値目標の達成状況	9月までに機器の仕様を固めた上で車載機更新計画を作成した。
次年度に向けて	車載機更新計画に基づき遅滞なく機器更新に着手する。				

【備考】

仙台市交通事業経営計画個別管理・評価シート

【取組み概要】

番号	1-3-3	分類	バス	担当課	財務課		戦略	安全・安心の推進		年度	R4
取組	施設設備の計画的な維持更新			個別取組	市バス営業所建物の更新						
概要	令和元年度に策定した「仙台市交通局自動車運送事業施設改修・更新計画」に基づき、営業所、出張所及び整備工場等の建築物・付帯設備の改修や更新を計画的に実施します。 施設の長寿命化を図るとともに、長期的視点で維持管理費の節減を目指します。										
年次計画	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	
予定											
これまでの取組み状況	【令和3年度】 ・川内営業所施設更新実施設計業務委託については、令和3年5月に契約・着手し、令和4年10月まで業務を実施し完了した。 ・各営業所等の改修工事は全て実施達成済み(5件)。										

【年度計画及び実績】

課題	川内営業所施設更新工事が令和6年度まで変更になり、他営業所の施設改修計画の変更が生じているため、施設改修計画全体の見直しが必要である。		
実施内容	川内営業所施設更新工事、実沢営業所施設増築設計業務、各営業所及び整備工場等の改修工事を実施し、適切に管理を行う。		数値目標 川内営業所施設更新工事、実沢営業所施設増築設計及び各営業所等改修工事を実施する。
	予定		実績
上期	・5月 実沢営業所施設増築設計業務 着手 ・5～9月 改修工事・管理		・4月 実沢営業所施設増築設計業務 着手 ・5～9月 改修工事・管理(1件)
下期	・1月 川内営業所施設更新工事 着工 ・10～3月 改修工事・管理		・1月 川内営業所施設更新工事 契約不調により未着工 ・10～3月 改修工事・管理(1件)
定期的な取組み	業務中随時関係各課と打合せを行う。		業務中随時関係各課と打合せを行った。

【令和4年度評価】

評価	○	進捗状況・評価の説明	実沢営業所施設増築設計については、完成に至った。一方、川内営業所施設更新工事については、電気工事は契約に至ったものの、建築・機械工事については、契約不調となり工事着手に至らなかった。	数値目標の達成状況	実沢営業所施設増築設計 完成 改修工事実施(2件)
次年度に向けて	契約不調となった川内営業所施設更新工事の建築・機械工事については、設計内容の見直し、発注方法の検討を行い契約に向けた取り組みを行う。 実沢営業所施設増築工事(整備工場塗装・板金ブース)については、令和5年度の着手に向けた取り組みを行う。				

【備考】

仙台市交通事業経営計画個別管理・評価シート

【取組み概要】

番号	1-3-4	分類	地下鉄	担当課	車両課	戦略	安全・安心の推進	年度	R4	
取組	施設設備の計画的な維持更新			個別取組	南北線車両更新					
概要	南北線は昭和62年の開業から30年以上が経過し、計画期間内に耐用年数を迎えることから、3000系車両への更新を行い、安全かつ快適な輸送サービスの提供を目指します。 令和6年度より導入を開始し、安定的な運行を確保するための予備車両を考慮のうえで、令和12年度までに最大22編成の導入を計画しています。									
年次計画	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
予定	仕様検討・車両製造・試験			車両導入						
これまでの取組み状況	【令和3年度】 ・市民投票により車両の新デザインを決定した。 ・バリアフリー意見交換会を開催し、頂いた意見を車両仕様に反映した。 (◆2-2-7に関連記載あり)									

【年度計画及び実績】

課題	新型コロナウイルス感染症の影響により、工程の遅れが懸念されることから、製造請負業者との工程調整を密に行う必要がある。		
実施内容	・各製造請負業者との協議を実施し、車両仕様を決定する。 ・国土交通省へ車両確認申請を行う。	数値目標	
	予定	実績	
上期	・8月 仕様決定(車体、ソフトウェアを除く)	・8～9月 車体、ソフトウェアを除き、台車・ブレーキ・主回路制御装置・ATC/O・低圧電源装置・空調について、仕様を決定した。	
下期	・11月 仕様決定(車体) ・1月～3月 工場検査 ・3月 国土交通省へ車両確認申請	・11月 仕様を決定した(車体) ・1月～3月 工場検査を実施した。 ・3月 国土交通省へ車両確認申請を行った。 ・3月 国土交通省より確認書交付を受けた。	
定期的な取り組み	・全製造請負業者を集めた全体会議の実施 ・各製造請負業者ごとの打合せ実施	・全製造請負業者を集めた全体会議の実施(7月) ・各製造請負業者ごとの打合せ実施(適宜)	

【令和4年度評価】

評価	◎	進捗状況・評価の説明	予定どおり車両仕様を決定し、国土交通省への車両確認申請を行い、確認書が交付された。	数値目標の達成状況	
次年度に向けて	次年度については新型車両を富沢車両基地へ搬入し、基地内試験調整および本線走行試験を行う。				

【備考】

--

仙台市交通事業経営計画個別管理・評価シート

【取組み概要】

番号	1-3-5	分類	地下鉄	担当課	電気課、施設課	戦略	安全・安心の推進	年度	R4	
取組	施設設備の計画的な維持更新				個別取組	地下鉄各種施設設備の更新				
概要	南北線の設備は経年劣化により故障が増加していること、東西線においても経年変化による信頼性低下により更新する必要がある設備やシステムがあることから、適切に維持管理するとともに計画的に更新を行い、機能向上やコストダウンを図ります(※1)。									
年次計画	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
予定	設備やシステムの計画的な更新									
これまでの取組み状況	【空調調設備・換気設備・防災設備・給排水衛生設備・昇降機設備等設備更新工事】 ・施設保守担当部署である富沢管理事務所、荒井管理事務所へのヒアリングを実施 ・長期建設改良計画へヒアリング結果を反映 【令和3年度 配電室設備更新工事・信号保安設備更新工事・画像伝送設備更新工事】 9件の工事を発注した。									

【年度計画及び実績】

課題	【空調調設備・換気設備・防災設備・給排水衛生設備・昇降機設備等設備更新工事】 ・南北線の設備は経年劣化により故障が増加している。また東西線においても経年変化により信頼性が低下する設備やシステムがあり、適切に維持管理するとともに、計画的に更新することが必要である。しかし現に稼働している設備であり、計画通りの更新が合理的でない可能性もあることから、状況を把握するため施設保守担当部署にヒアリングを行う。 【配電室設備更新工事・信号保安設備更新工事・変電所設備更新工事】 ・設備の更新作業は、新旧設備の併用や切替等、通常と異なる運用を行うことが多く、運行支障や事故の原因となることから、安全で確実な作業計画を検討する必要がある。			数値目標		当年度実施予定の更新工事23件を実施する。
実施内容	長期的な更新計画に基づき、当年度実施予定の更新工事を実施するとともに、定期点検の結果を次年度以降の計画に反映させる。			数値目標		当年度実施予定の更新工事23件を実施する。
	予定			実績		
上期	【空調調設備・換気設備・防災設備・給排水衛生設備・昇降機設備等設備更新工事】 ・工事発注、工事契約 ・富沢管理事務所、荒井管理事務所にヒアリング 【配電室設備更新工事・信号保安設備更新工事・変電所設備更新工事】 ・工事発注			【空調調設備・換気設備・防災設備・給排水衛生設備・昇降機設備等設備更新工事】 管理事務所ヒアリング実施のうえ、当年度実施予定の更新工事(施設課分11件)について5件は契約済み、2件は契約手続中、1件は発注準備中(下期発注予定) ほか3件は資材納期が延びたことにより、計画を変更し翌年度以降に発注することとした。 【配電室設備更新工事・信号保安設備更新工事・変電所設備更新工事】 当年度実施予定の更新工事(電気課分12件)のうち、11件を計画どおり発注した。1件については、他工事実施の結果、緊急性が低くなったことから、計画を変更し翌年度以降に発注することとした。		
下期	【空調調設備・換気設備・防災設備・給排水衛生設備・昇降機設備等設備更新工事】 ・工事発注、工事契約 ・富沢管理事務所、荒井管理事務所にヒアリング 【配電室設備更新工事・信号保安設備更新工事・変電所設備更新工事】 ・工事完了			【空調調設備・換気設備・防災設備・給排水衛生設備・昇降機設備等設備更新工事】 管理事務所ヒアリング実施のうえ、当年度実施予定の更新工事(施設課分11件)について5件は完成済み、2件は債務負担行為で施工計画中、ほか4件は資材納期が延びたことにより、計画を変更し翌年度以降に発注することとした。 【配電室設備更新工事・信号保安設備更新工事・変電所設備更新工事】 ・上期発注を行った更新工事入札の結果、1件が応札者なしのため入札が中止となり翌年度以降、発注することとした。 ・単年度工事の5件は工事が完了した。 ・債務負担行為の工事5件は、次年度以降も工事を継続する。		
定期的な取組み	【空調調設備・換気設備・防災設備・給排水衛生設備・昇降機設備等設備更新工事】 ・工事受注者との打合せ ・富沢管理事務所、荒井管理事務所にヒアリング 【配電室設備更新工事・信号保安設備更新工事・変電所設備更新工事】 ・各設備について定期的に点検を行い、不具合箇所は早急に修繕を行う。			【空調調設備・換気設備・防災設備・給排水衛生設備・昇降機設備等設備更新工事】 ・契約済みの工事受注者との打合せを開始 ・翌年度資金計画の検討のため、管理事務所とヒアリングを実施 【配電室設備更新工事・信号保安設備更新工事・変電所設備更新工事】 ・各設備について定期的な点検を行っている。また、設備の不具合については、発見次第、早急に修繕を行っている。		

【令和4年度評価】

評価	○	進捗状況・評価の説明	【空調調設備・換気設備・防災設備・給排水衛生設備・昇降機設備等設備更新工事】 新型コロナウイルス感染症の影響により機器・資材の納期が全体的に伸びていたため早期発注に努めたが、一部の機器では今年度内に納入されないことが判明したため、実施予定11件中、4件の実施を見送った。 【配電室設備更新工事・信号保安設備更新工事・変電所設備更新工事】 上期に計画変更により実施しないこととした1件と、下期に入札不調により実施できなかった1件の工事は、次年度以降に実施することとした。	数値目標の達成状況	・当年度実施予定の更新工事23件のうち17件を実施した。
次年度に向けて	・当年度実施予定の更新工事23件のうち、6件については計画を変更し、翌年度以降に実施することとした。 なお、設備の安全性・信頼性の確保に向けては、各設備の保守・点検状況を確認し、工事の施工時期を先送りしても支障のないことを確認した。				

【備考】

※1 各施設・設備の更新状況については下記リンクをご覧ください。

[「仙台市交通局ウェブサイト」施設・設備の維持管理](#)

仙台市交通事業経営計画個別管理・評価シート

【取組み概要】

番号	1-3-6	分類	地下鉄	担当課	施設課、富沢管理事務所、荒井管理事務所	戦略	安全・安心の推進			年度	R4
取組	施設設備の計画的な維持更新				個別取組	構造物の長寿命化					
概要	トンネルや駅舎等の維持管理に関する行動計画及び個別施設計画を策定し、計画に基づき、効率的・効果的な予防保全工事(※1)を行います。 老朽化等が進行すると維持管理コストの増大が予想されるため、予防保全工事を適切に行うことで、施設の長寿命化及び維持管理コストの低減・平準化を図ります(※2)。										
年次計画	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	
予定	・維持管理 計画の作成										
	定期検査・定期点検の確実な実施。予防保全の考え方に基づく計画的な維持補修の実施										
これまでの 取組み 状況	【令和3年度～】 ・南北線の高架橋、トンネルについて、過年度に実施した調査の結果を元に継続して予防保全工事を進めている。 ・現段階では劣化の進行が見られない東西線の高架橋、トンネルについては、定期検査を行うことにより状態を監視し、必要に応じて維持補修を実施している。 ・南北・東西両線の建築物については、大規模改修実施周期の延長に向けてより計画的に維持修繕を行うために、定期点検を行っている。										

【年度計画及び実績】

課題	開業後30年以上経過した南北線の施設・設備は経年劣化が進んでおり、安全性の確保や維持管理コストの低減が課題となっている。 南北線の高架橋、トンネルについては過年度に実施した調査の結果を元に予防保全工事を進めている。 現段階では劣化の進行が見られない東西線の高架橋、トンネルについては、定期検査を行うことにより状態を監視し、必要に応じて維持補修を実施する。 南北・東西両線の建築物については、大規模改修実施周期の延長に向けてより計画的に維持修繕を行うために、定期点検を行う。		
実施内容	南北線の高架橋、トンネルについて、当年度実施予定の予防保全工事2件を実施する。	数値目標	当年度実施予定の予防保全工事2件を実施する。
	予定	実績	
上期	・工事発注 ・工事契約 ・施工計画	・4月 工事発注(2件) ・6月 工事契約締結(2件) ・7月～8月 現地調査及び施工計画(2件) ・9月～ 現地施工開始(2件)	
下期	・現地作業開始、施工管理 ・施工確認、検査	・10月～3月 施工管理(2件) ・2月～3月 工事完成(2件) ・3月 工事完成検査(2件)	
定期的な取組み	トンネル、高架橋及び建築物の定期的な検査・点検により状態を把握し、優先順位を決めた上で維持修繕及び予防保全工事を行う。		トンネル、高架橋及び建築物の定期的な検査・点検を実施して、状態を把握したうえで、優先順位を決定し維持修繕及び予防保全工事を実施した。

【令和4年度評価】

評価	◎	進捗状況・評価の説明	定期的な検査・点検を実施し、施設等の状態を把握したうえで、優先順位を決定し、維持修繕及び予防保全工事を実施した。	数値目標の達成状況	当年度実施予定の予防保全工事2件を計画どおり実施した。
次年度に向けて	次年度についても管理施設の状態を見極め、取組みの確実な実施に向けて安全かつ着実に工事を進める。				

【備考】

※1「予防保全」とは、施設の長寿命化及び維持管理コストの低減・平準化を図るために、損傷や劣化が進行する前に、適切な対策を行う管理手法のことです。	
※2 土木施設の予防保全工事については下記リンクをご覧ください。 [仙台市交通局ウェブサイト]施設・設備の維持管理	